

平成30年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年9月29日

上場会社名 株式会社メディカルー光 上場取引所 東
 コード番号 3353 URL <http://www.m-ikkou.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 南野 利久
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役管理本部長(氏名) 大西 登志和 (TEL) 059(226)1193
 四半期報告書提出予定日 平成29年10月13日 配当支払開始予定日 平成29年11月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第2四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第2四半期	15,456	4.7	735	38.3	718	45.8	765	58.1
29年2月期第2四半期	14,757	4.2	531	△19.1	492	△29.7	483	△3.8

(注) 包括利益 30年2月期第2四半期 925百万円(241.4%) 29年2月期第2四半期 271百万円(△53.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第2四半期	399.25	—
29年2月期第2四半期	252.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第2四半期	25,933	8,944	34.5
29年2月期	24,908	8,095	32.5

(参考) 自己資本 30年2月期第2四半期 8,944百万円 29年2月期 8,095百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	36.00	—	40.00	76.00
30年2月期	—	40.00			
30年2月期(予想)			—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	5.1	1,540	28.3	1,500	30.1	1,100	15.1	574.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期2Q	2,035,000株	29年2月期	2,035,000株
② 期末自己株式数	30年2月期2Q	118,917株	29年2月期	118,917株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期2Q	1,916,083株	29年2月期2Q	1,916,083株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済政策および企業収益や雇用環境の改善などを背景に回復基調にあります。

このような経営環境のもと、当社グループは、主力とする調剤薬局事業におきましては、「患者のための薬局ビジョン」の実現に向けた取り組みを進めております。ヘルスケア事業におきましては、前期に続いて有料老人ホームの継続的な入居者確保を推進し、事業規模および収益拡大に努めております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高15,456百万円(前年同期比4.7%増)、営業利益735百万円(同38.3%増)、経常利益718百万円(同45.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益765百万円(同58.1%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(調剤薬局事業)

調剤薬局事業におきましては、薬剤料単価が前期を下回ったため減収となりましたが、利益面におきましては、原価管理の強化を図ったことにより増益となりました。

この結果、売上高11,242百万円(前年同期比1.1%減)、営業利益831百万円(同17.9%増)となりました。

(ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業におきましては、有料老人ホームの入居者確保、および平成28年9月にグループ化したウェルフェア株式会社の売上が寄与したことで、大幅に増収増益となりました。

この結果、売上高2,958百万円(前年同期比31.2%増)、営業利益187百万円(同72.9%増)となりました。

(医薬品卸事業)

医薬品卸事業におきましては、三重県、岐阜県、滋賀県および愛知県を中心に積極的な営業活動を行った結果、増収増益となりました。

この結果、売上高1,190百万円(前年同期比10.5%増)、営業利益64百万円(同58.3%増)となりました。(内部売上を含む売上高は1,616百万円となり、前年同期比で15.8%増加しました。)

(不動産事業)

不動産事業におきましては、賃貸不動産からの収入によって、売上高64百万円(前年同期比5.1%増)、営業利益35百万円(同17.8%増)となりました。

また、投資事業におきましては、投資有価証券売却益および投資その他の資産の売却益488百万円を計上しております。

なお、セグメント間の内部売上高として444万円を消去するとともに、全社における共通経費として383百万円を計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は25,933百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,024百万円増加いたしました。

流動資産の合計は11,651百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,129百万円増加いたしました。これは主に、売掛金が704百万円、現金及び預金が166百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定資産の合計は14,282百万円となり、前連結会計年度末と比較して104百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券が317百万円増加したものの、投資その他の資産その他が279百万円、建物及び構築物が147百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

負債合計は16,989百万円となり、前連結会計年度末と比較して175百万円増加いたしました。これは主に、買掛金が454百万円、未払法人税等が140百万円それぞれ増加し、長期借入金(1年内返済予定を含む)が456百万円減少したこと等によるものです。

純資産合計は8,944百万円となり、前連結会計年度末と比較して849百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が688百万円、その他投資有価証券評価差額金が163百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同現物(以下、「資金」という。)は5,355百万円となり、前連結会計年度末と比較して155百万円増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間における、各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、523百万円(前年同期比130百万円の収入増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,191百万円、仕入債務451百万円の増加、減価償却費及びのれん償却額が387百万円あったものの、売上債権704百万円の増加、投資その他の資産売却益が418百万円、法人税等306百万円の支払があったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、154百万円(前年同期比218百万円の収入減少)となりました。これは主に、投資その他の資産の売却による収入767百万円、投資有価証券の売却による収入264百万円があったものの、預り金269百万円の減少、投資有価証券の取得による支出265百万円、有形固定資産の取得による支出138百万円があったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、521百万円(前年同期比189百万円の支出減少)となりました。これは主に、短期借入金及び長期借入金412百万円の純減少、配当金76百万円の支払があったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の業績予想につきましては、平成29年7月19日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,262,010	5,428,166
売掛金	3,624,233	4,328,995
商品	1,100,156	1,196,257
その他	538,596	701,647
貸倒引当金	△3,220	△3,550
流動資産合計	10,521,776	11,651,516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,688,530	6,541,144
土地	3,030,256	3,027,945
その他(純額)	349,325	393,768
有形固定資産合計	10,068,112	9,962,858
無形固定資産		
のれん	1,124,238	1,047,094
その他	249,023	245,374
無形固定資産合計	1,373,261	1,292,469
投資その他の資産		
投資有価証券	1,424,370	1,742,205
敷金及び保証金	754,943	798,210
その他	766,408	486,558
投資その他の資産合計	2,945,722	3,026,975
固定資産合計	14,387,097	14,282,302
資産合計	24,908,873	25,933,818
負債の部		
流動負債		
支払手形	24,309	21,267
買掛金	3,122,039	3,576,939
短期借入金	—	44,000
1年内返済予定の長期借入金	3,398,641	3,919,973
未払法人税等	338,852	479,835
賞与引当金	206,574	240,382
その他	843,341	740,468
流動負債合計	7,933,758	9,022,867
固定負債		
長期借入金	7,655,366	6,678,028
リース債務	364,231	340,506
退職給付に係る負債	451,057	480,474
その他	408,999	467,376
固定負債合計	8,879,654	7,966,384
負債合計	16,813,412	16,989,252

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	917,000	917,000
資本剰余金	837,050	837,050
利益剰余金	6,279,620	6,967,990
自己株式	△199,317	△199,317
株主資本合計	7,834,352	8,522,723
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	254,647	418,613
退職給付に係る調整累計額	6,460	3,230
その他の包括利益累計額合計	261,108	421,843
純資産合計	8,095,461	8,944,566
負債純資産合計	24,908,873	25,933,818

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
売上高	14,757,974	15,456,076
売上原価	13,222,620	13,672,534
売上総利益	1,535,353	1,783,541
販売費及び一般管理費	1,003,652	1,048,317
営業利益	531,701	735,224
営業外収益		
受取利息	235	648
受取配当金	14,064	14,991
業務受託料	1,332	764
助成金収入	4,611	7,112
その他	13,771	14,427
営業外収益合計	34,015	37,945
営業外費用		
支払利息	43,313	36,489
売買有価証券運用損	18,731	2,858
その他	11,209	15,806
営業外費用合計	73,253	55,154
経常利益	492,463	718,014
特別利益		
投資有価証券売却益	294,277	69,935
補助金収入	—	5,120
投資その他の資産売却益	—	418,241
特別利益合計	294,277	493,296
特別損失		
固定資産売却損	11,180	8,592
固定資産除却損	604	380
固定資産圧縮損	—	5,120
投資有価証券売却損	3,955	3,890
賃貸借契約解約損	—	2,000
特別損失合計	15,740	19,983
税金等調整前四半期純利益	770,999	1,191,328
法人税、住民税及び事業税	282,967	459,100
法人税等調整額	4,251	△32,785
法人税等合計	287,219	426,314
四半期純利益	483,779	765,013
親会社株主に帰属する四半期純利益	483,779	765,013

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
四半期純利益	483,779	765,013
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△213,100	163,965
退職給付に係る調整額	464	△3,230
その他の包括利益合計	△212,635	160,734
四半期包括利益	271,144	925,748
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	271,144	925,748

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	770,999	1,191,328
減価償却費	293,596	310,505
のれん償却額	64,528	77,143
賞与引当金の増減額(△は減少)	13,332	33,808
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	25,135	24,781
受取利息及び受取配当金	△14,299	△15,639
支払利息	43,313	36,489
投資有価証券売却損益(△は益)	△290,321	△66,045
固定資産売却損益(△は益)	11,180	8,592
固定資産除却損	604	380
投資その他の資産売却益	—	△418,241
売上債権の増減額(△は増加)	277,687	△704,762
たな卸資産の増減額(△は増加)	18,460	△96,100
仕入債務の増減額(△は減少)	△398,789	451,858
その他	△11,965	16,074
小計	803,462	850,173
利息及び配当金の受取額	14,156	15,043
利息の支払額	△42,937	△36,055
法人税等の支払額	△382,269	△306,046
営業活動によるキャッシュ・フロー	392,412	523,116
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△163,064	△138,333
有形固定資産の売却による収入	73,352	742
無形固定資産の取得による支出	△55,989	△4,678
投資有価証券の取得による支出	△14,529	△265,996
投資有価証券の売却による収入	554,053	264,372
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△8,819	—
投資その他の資産の売却による収入	—	767,111
敷金及び保証金の差入による支出	△56,991	△51,494
敷金及び保証金の回収による収入	22,577	8,819
預り金の増減額(△は減少)	19,354	△269,576
その他	2,632	△156,873
投資活動によるキャッシュ・フロー	372,575	154,092
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	44,000
短期借入金の返済による支出	△60,000	—
長期借入れによる収入	1,260,000	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△1,816,426	△1,656,006
リース債務の返済による支出	△25,291	△32,604
配当金の支払額	△68,978	△76,643
財務活動によるキャッシュ・フロー	△710,697	△521,253
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	54,290	155,955
現金及び現金同等物の期首残高	5,767,116	5,199,296
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,821,406	5,355,251

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,364,854	2,255,232	1,076,703	61,183	14,757,974	—	14,757,974
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	182	319,392	18,000	337,575	△337,575	—
計	11,364,854	2,255,415	1,396,095	79,183	15,095,549	△337,575	14,757,974
セグメント利益	705,135	108,712	40,479	30,020	884,348	△352,646	531,701

(注) 1 セグメント利益の調整額△352,646千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用385,917千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,242,952	2,958,681	1,190,166	64,275	15,456,076	—	15,456,076
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	182	426,182	17,880	444,244	△444,244	—
計	11,242,952	2,958,863	1,616,348	82,155	15,900,320	△444,244	15,456,076
セグメント利益	831,424	187,956	64,074	35,353	1,118,808	△383,584	735,224

(注) 1 セグメント利益の調整額△383,584千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用423,925千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。